

# 2025年度 児童アンケートの集計結果について

○調査対象・・・全児童数（275人）

1・・・「はい」「思う」	2・・・どちらかと言えば「はい」「思う」
3・・・どちらかと言えば「いいえ」「思わない」	4・・・「いいえ」「思わない」

番号	評価項目	R7・12月	R6・12月	R5・12月	R4・12月	R3・12月
		1+2(%)	1+2(%)	1+2(%)	1+2(%)	1+2(%)
1	学校は楽しいですか。	97.7%	92.3%	92.7%	90.0%	93.8%
2	学校の授業はわかりますか。	96.8%	93.0%	92.1%	91.9%	94.2%
3	話し合い活動は楽しいですか。	92.3%				
4	やりたいことや目標をもっていますか。	85.7%				
5	自分にはよいところがあると思いますか。	78.8%	65.5%	66.6%	69.0%	73.0%
6	人がこまっているときは、助けていますか。	95.0%				
7	体を動かすことは好きですか。	90.0%				
8	早寝・早起き・朝ごはんを心がけていますか。	84.5%				
9	学校に行く日は、朝食を食べていますか。	95.0%	93.1%	95.3%	94.5%	97.8%
10	自分の学校にじまんでできるところがあると思いますか。	84.6%	81.8%	83.0%	87.0%	66.5%
11	読書は好きですか。	74.1%	74.8%	72.3%	75.6%	79.8%
12	学校で、外国の先生と英語であいさつや会話をしますか。	74.7%	79.7%	79.0%	76.0%	86.0%
13	学校の授業の他に一日にどれぐらいの時間勉強をしますか。	しない	30分ぐらい	1時間ぐらい	2時間ぐらい	3時間以上
		8.5%	39.8%	32.8%	12.4%	6.6%
14	一日にどのくらい睡眠をとりますか。	5時間以下	5～6時間	6～7時間	7～8時間	8時間以上
		3.1%	7.3%	10.4%	30.5%	48.6%
15	困ったことがあるときはだれに相談しますか。	家族	友だち	先生	その他	相談しない
		79.5%	71.8%	54.8%	13.1%	9.7%
16	自分の住んでいる町が好きですか。	97.6%				
17	あなたの学校の校舎や屋内運動場は快適ですか。	78.7%				
18	携帯電話やスマートフォンを持っていますか。	55.2%	51.1%	44.4%	50.5%	50.1%

## ○学習面：対話を通じた深い学びと、知的好奇心の育成

【結果の概要】

授業への理解度は96.8%と極めて高く、前年度（93.0%）から向上しています。また、話し合い活動を楽しんでいる児童も92.3%に達しており、学校が推進する各教科での「対話的な学び」が着実に成果を上げています。一方で、読書を好む割合（74.1%）や外国語活動への意欲（74.7%）には微減が見られ、家庭での学習時間も30分程度が最多となっています。

【今後の方向性】

今後は、図書館教育や国際理解教育を中心に、児童の興味・関心を広げる環境作りを推進していきます。また、ICTを活用した個別最適な学びを推進し、自ら目標をもって家庭学習に取り組む習慣づくりを支援することで、「わかる」から「自ら学びたい」と思える質の高い教育を目指していきます。

## ○生活面：自己肯定感の向上と、安心できる相談体制の構築

【結果の概要】

「自分にはよいところがある」と答えた児童が78.8%（前年比+13.3%）と大幅に増加し、学校を楽しんでいる児童も97.7%に達しました。困っている人を助ける児童が95.0%に達している点は、人権・道徳教育の賜物です。課題としては、先生への相談割合（54.8%）が家族や友人に比べ低い点や、スマートフォン所持率の増加（55.2%）が挙げられます。

【今後の方向性】

児童の自己肯定感をさらに高めるため、「花まるナイス賞」などの活動を通じて良さを認め合う文化を今後も継続します。同時に、教育相談やいじめ・不登校対策を強化し、児童がより安心して学校に通うことができるように環境整備の構築に努めていきます。また、スマホ利用に関する情報モラル教育も適時実施し、安全な生活を守っていきます。